

75UR 130UR

KOBELCO

超小旋回ショベル セイバー

SAVER

Beetle Family

SEE

Edition

排ガス2次規制対応

ゆるぎない本流へ。

セイバー75UR、130URに SEエディション、誕生!

コベルコの本格超小旋回機が、今いよいよ次世代モデルへ。コンセプトはそのままに、より広い視野で多彩な視点から、現場が抱える課題を解決できるマシンを追求。すなわち、環境、安全、レンタルへの配慮を、IT時代に即した情報システムを、国際的に通用する価値を、一身に備えうるニューマシンを作り上げました。進化したセイバー、すなわちSEエディション。いま超小旋回ショベルの本格派として、未来へ。



ともに解決しあい、互いに進化しあい。
もっと敏感に変化を捉え、新しさに満ちた提案を。
技術はもとより、環境、流通、IT、グローバルといった新視点から、
より有益なソリューション(課題解決)で支援していくとともに、
さらなる進化を遂げていくために。
いよいよ私たちの新しい挑戦が始まりました。
SEマークは私たちの新たな決意のシンボルです。

4大ポイント

排ガス2次規制対応!

欧州規制およびEPA2次規制(米国)の基準案もクリア。

稼げる超小旋回!

狭い作業占有幅で、大きな作業量を実現。

ワイド&クリアな安全視界!

前方はもちろん後方視界を広く見やすく。

優れた生涯コストパフォーマンス!

耐久性、耐候性を高めてマシンの価値を維持。



小旋回ショベルにも快適性能を。

BEETLE CONCEPT

SAVERとは「救援者」「心配を取り除く人」「ムダを省く物」などの意味を持つ言葉。

半径Rをセーブする意味も込めて、新たなコベルコ超小旋回ショベルの名称に採用しました。



狭所性

狭い現場や路上作業で 発揮する狭所作業性。

後ろを気にせず前方作業に集中。

超小旋回フォルム

アタッチメントやカウンタウエイトの車幅からのはみ出し量が少ないので、より安全に効率よく作業を進められます。また、接触による損傷が少なく修繕コストも抑えられます。

使える現場が増え、稼働率アップ。

小さな作業占有幅

180°旋回時の作業占有幅が小さく、狭い現場でも75URで2.4m、130URで2.8mの幅が確保できれば、掘削、旋回、積み込みの連続作業が可能です。

	作業占有幅	前方最小旋回半径	後端旋回半径
75UR	2,400mm	1,240mm	1,160mm
130UR	2,755mm	1,370mm	1,385mm



一枚厚板構造のアッパフレーム底部

75UR **2.4m**

130UR 約 **2.8m**

コベルコ独自のメカニズム。

シリンダ内蔵オフセットブーム



シリンダや配管を接触などによる破損から守る内蔵タイプ。プレス構造を採用することで軽量化、スリム化を実現し、より安定した効率のよい作業を可能にしています。

壁際での側溝掘りも容易。

クラス最大のオフセット量

左右のオフセット量が大きく、とくに右クローラ外側掘削量は75URで690mm、130URで590mm。壁際での側溝掘りもスムーズに行えます。

ブームオフセット量

	左	右
75UR	1,045mm	1,330mm
130UR	1,165mm	1,180mm

右クローラ外側掘削量

75UR

690mm

130UR

590mm



操作性・作業性

広い現場でも活躍できる 高い掘削性能を。

状況にあわせてマシンの性格を選択。

3作業モード ITCs



キビキビとした操作感覚のHモード、滑らかな操作感覚のSモード(初期設定)、ソフトな操作に最適なFCモード。ワンタッチ操作で切替られます。

低重心設計で通常型と同等を確保。

高い安定性・作業性

一枚厚板構造のアップフレーム底部などにより、どっしりとした安定性を確保。作業範囲なども通常型に劣りません。



ITCsとは、Intelligent Total Control Systemの略で、コンピュータを使って機械の運転を総合制御する先進性あふれる装置およびシステムの名称です。

サービスバルブの追加が容易。

拡張性高いメインバルブ

アドオン式のメインバルブ採用によりバルブの追加が容易(1連)。各種アタッチメントの装着に幅広く対応できます。

全体的にスムーズな操作感覚を実現。

電子アクティブ コントロールシステム ITCs

軽さと滑らかさ、微操作性など油圧パイロットコントロールの優れた特性を活かしながら、さらに応答性を高め、複合操作時の速度変化を抑えています。

旋回操作感覚を一定に。

旋回加速制御システム ITCs



作業半径の大小により異なる旋回慣性力の影響を抑えました。バケット位置が近くても遠くても、同じ感覚で旋回操作ができます。

一定の操作感覚

アタッチ停止時の荷こぼれを抑制。

電子クッション ITCs

ブーム上げ、アーム引き/押し、左オフセットのストロークエンドでは電子クッションが作動しスムーズに停止。最小旋回姿勢も容易に得られます。

自動変速、高トルク走行モータ採用。

力強く、スムーズな走行 **NEW** (75UR)

1速時においては力強い走り(75UR:従来機比で約8%アップ)を実現。さらに2速には自動変速機能を採用(75URは新採用)し、よりスムーズな現場内移動が実現します。

埋め戻し作業までを一台で。

大型ドーザブレード

管理設などで掘削から整地・埋め戻し作業までを一台で効率よくこなせます。しかも75URには昇降、アングル、チルトの3つの動きでさらに効率の良いチルトアングルドーザをオプション設定しています。

	ストレートドーザ	チルトアングルドーザ(オプション)
75UR	幅2,320×高さ470	幅2,650×高さ435
130UR	幅2,490×高さ570	—



付加機能ではない、 環境と安全への配慮。

新型低公害エンジンを搭載。

排ガス2次規制対応 **NEW**



国土交通省の排出ガス2次規制対策型建設機械に指定。さらに欧州新規制やEPA2次規制(米国)の基準案もクリア。エンジンにはEU/EPAラベルを貼付しています。

最新の静音技術を駆使。 **NEW**

低騒音で欧州新騒音基準クリア



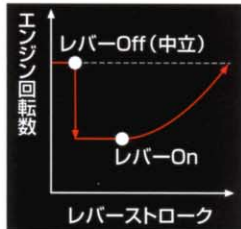
97年度新基準の低騒音型建設機械に指定。また2002年施行の欧州新騒音規制基準案もクリアしています。さらに音質改善を進めるとともに作業時騒音の抑制にも努めています。

電波障害の防止にも配慮。

電磁両立性で欧州基準クリア

低騒音、低公害化、微操作性に貢献。

オートアクセル **ITCS**



レバー中立時には自動的にエンジン回転を低減。ムダな燃料消費を抑え、騒音や排ガスの抑制にも効果的。エンジン回転の復帰時もレバーストロックに応じて立ち上がり、微操作も容易です。

有害化の可能性を排除。

ノンアミン冷却水

一般乗用車ですでに使用されているアミンを含まない冷却水を採用しています。

環境に優しい作動油を設定。 **NEW**

生分解性オイル (オプション)



オイルフィルタ交換時の垂れ流れを防止。

エンジンオイル土壌汚染防止

75URにはフィルタに装着するオイル受け用ラバーキャップを準備し、130URにはオイル飛散防止プレートを取り付けています。

脱輪しにくく、走行振動も低減。

ショートピッチゴムクローラ



ゴムクローラは千鳥状のラグパターンで、振動が少なく舗装路面を傷める心配もありません。鉄シューは穴あきタイプで、「牛若丸」などポルトオン式ゴムパッドの装着も簡単。

牛若丸

75UR/ゴムクローラ標準（鉄クローラ：オプション）
130UR/鉄クローラ標準（ゴムクローラ：オプション）

スムーズな自動停止を実現。

キャブ干渉防止装置 ITCS

バケットとキャブが接触することを防止。減速領域が広く急激な速度変化がありません。自動停止時の停止ショックも抑えています。



停止域：前方30cm/横20cm/上30cm
警告域：前方80cm/横50cm/上80cm

※数値はバケット角度に関わらず、バケットをキャブに一番近い状態を仮定した場合を示します。

安全確保をサポート。

確かな制動、ロック機能



- 停止状態を保持する旋回・走行駐車ブレーキ。
- アタッチメントの自然降下を抑えるブーム・アームロック弁。
- 乗降時の誤作動を防ぐ乗降遮断式レバーロック。

写真は乗降時のレバーロック状態

オフセット制限機能付き。

作動範囲制御装置 ITCS

掘削深さ、アタッチメント最高点だけでなく、左最大オフセット位置も制限可能。壁や梁、埋設物などへの接触を防げます。マルチディスプレイでつねに深さを確認でき、掘削を中断して深さを計測する必要もありません。また、側溝掘りなど繰り返し作業時に活用すれば、格段の作業効率アップが図れます。



作動の制限と位置の記憶ができます。

安全確認がしやすい広々視界。

ワイドビュー設計



●操作姿勢のオペレータ視点で、上下左右視角を最大限に確保。

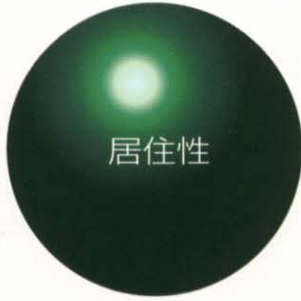
75UR



130UR



New ●カウンタウエイトの死角をなくす
後方ミラーを標準装備。



居住性

ゆとりが、静かさが、 快適さが違うキャブ空間。



広く快適で、
しかも機能的。

ワイドキャブ

幅970×高さ1,645×長さ1,245mmと大型で欧州規格をクリア。視界性、乗降のしやすさ、居住性なども良好。しかもドアはスライド式で開けた時にも車幅からはみ出しません。

- シート一体型コントロールボックスで足元も広々。
- シートは最適な操作姿勢が得られるスライド式。

夏も冬も一年中快適。

エアコン(130UR標準/75URオプション)

キャブには急速冷暖房で室内を快適にするエアコンを用意しました。



快適を支える多彩な装備(キャブ仕様)



New●カップホルダ

- オートチューニングAMラジオ(FMオプション)
- サンバイザー
- 天井格納ブルアップ式フロントウインドウ
- セイフティガード付き右サイドウインドウ

ヒータを標準装備。

キャノピ仕様 (75URオプション)



信頼性・整備性

耐久性・整備性を磨き、 マシン性能を末永く維持。

耐食性に優れ、掃除も容易。

アルミ製オイルクーラ採用 **NEW**

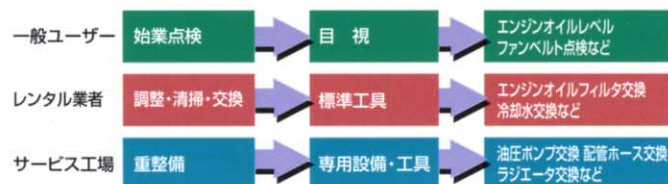


●オイルクーラ前面には分割式で脱着容易な防塵ネット。
(写真は取り外した状態)

日常メンテナンスを簡略化。

整備性に優れた機器レイアウト

一般ユーザー、レンタル業者、サービス工場で異なる点検整備のレベルに配慮した機器レイアウト。理解しやすく手間をかけずにメンテナンスが行えます。



清掃のしやすさにも多彩に配慮。

各部イージークリーニング

- ドレンコック付きで水抜き容易な燃料タンク。
130URはさらに清掃カバー付き。
- 目詰まりしにくいウェービー・フィンラジエータ。
- 手が入るオイルクーラとラジエータ前面の間隔。
- 水洗いがしやすい形状のフロアマット。

商品価値を長期間キープ。

シンプル設計&高耐久構造

- New** ● 新型バケットガタ調整機構。
- 修繕しやすい鉄製カバー。
- 経年劣化を抑えた高品質ウレタン塗装。
- アップ底部を厚板の一枚構造として強度アップ。
- 不整地での揺れに強いX字型シャシ。
- 耐摩耗性に優れたコーナーツースバケット。



- New** ● ロwsプリングカバーを装備。
● 高い剛性を発揮する3分割クローラフレーム。
● シャフト径が太く強度に優れたフロントアイドル。

視認性に優れたカナ漢字表示。

多機能マルチディスプレイ **ITCS**



- 目視チェックの項目を減らして日常点検を簡略化したメンテナンス情報。
- 万一の異常を早期発見する自己診断機能。
- 再現性のない異常への対処を容易にする故障履歴記憶機能(130UR)。
- スピーディかつ的確な修理をサポートするサービス診断機能。

アタッチ制御の事故防止に。

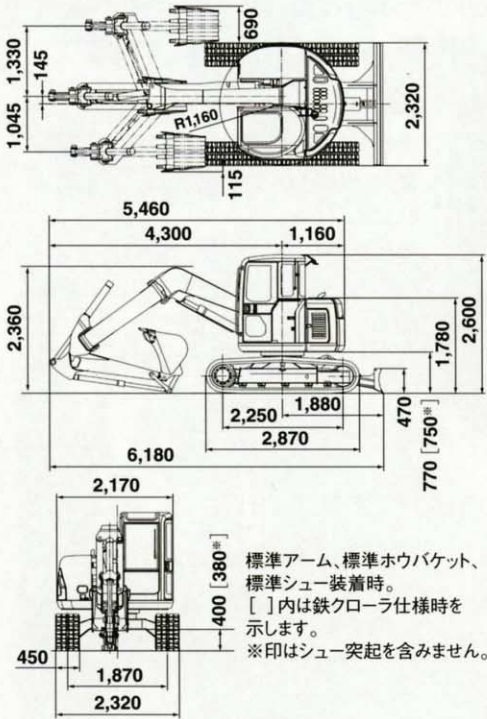
緊急自動停止機能 **ITCS**

緊急性が高いキャブ干渉防止装置と作動範囲制御装置の断線異常時には、即座に作動を停止させ、マルチディスプレイに故障箇所を表示します。

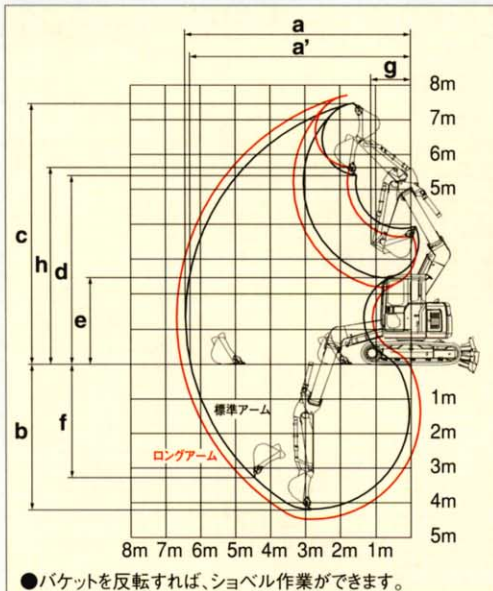
Specifications

SAVER 75UR

■外形寸法図 単位:mm



■作動範囲図



■仕様 (本体型式:SK75UR-3E)

項目	鉄クローラ仕様	ゴムクローラ仕様
●質量 (標準アーム、標準ホウバケット、シュー装着時)		
運転質量	kg 7,690 [7,600]	7,640 [7,550]
●性能		
標準バケット容量 (山積) / 幅	m ³ /mm 0.28 (旧JIS0.25) / 750	
旋回速度	min ⁻¹ {rpm} 12.5{12.5}	
走行速度	km/h 5.3/3.0	5.3/3.1
登坂能力	% (度) 70 (35)	
最大掘削力	バケット	kN{kgf} 52.9{5,400}
	アーム	kN{kgf} 39.2{4,000}
接地圧	kPa{kg f/cm ² } 34.3{0.35} [33.3{0.34}]	
●寸法 (標準アーム、標準ホウバケット、標準シュー装着時)		
全長 (輸送時)	mm 6,180	
全幅 (輸送時)	mm 2,320	
全高 (輸送時)	mm 2,600	
前方最小旋回半径	mm 1,240	
後端旋回半径	mm 1,160	
最低地上高	mm 380*	400
●エンジン		
型式	いすゞCC-4JG1	
種類	直接噴射式ディーゼル	
定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm} 40.5/2,100{55/2,100}	
燃料タンク容量	ℓ 85	
●ブレード		
幅×高さ	mm 2,320×470	
作動範囲 (上/下)	mm 360×230	
●側溝掘機構		
方式	パラレルブーム平行リンク式オフセット	
オフセット量 (左/右)	mm 左1,045/右1,330	
●走行装置		
シュー形式	鉄クローラ	ショートピッチゴムクローラ
シュー幅	mm 450	
●油圧装置		
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストンポンプ (2個)
	設定圧	MPa{kgf/cm ² } 29.4{300}
旋回モータ形式	アキシャルピストンモータ (1個)	
走行モータ形式	アキシャルピストン2速モータ (2個)	
油圧作動油	ℓ 全量84 (タンク内油量55)	

単位は国際単位系のSI単位表示で、[]内は従来表示です。また、バケット容量、掘削力は新JISで表示しています。
[]内はキャノピ仕様を示します。*印はシュー突起を含みません。

項目	アームの種類	標準アーム (1.76m)			ロングアーム (2.06m)		
		左最大オフセット	オフセット0	右最大オフセット	左最大オフセット	オフセット0	右最大オフセット
a- 最大掘削半径		6,060	6,420	5,750	6,330	6,710	6,010
a'- 床面最大掘削半径		5,920	6,280	5,600	6,190	6,570	5,860
b- 最大掘削深さ		3,790	4,170	3,480	4,090	4,470	3,780
c- 最大掘削高さ		7,160	7,500	6,880	7,380	7,720	7,100
d- 最大ダンプ高さ		5,100	5,430	4,820	5,310	5,650	5,030
e- 最小ダンプ高さ		2,160	2,490	1,880	1,870	2,210	1,590
f- 最大垂直掘深さ		2,900	3,250	2,610	3,190	3,540	2,900
g- 最小旋回半径		1,540	1,160	2,050	1,540	1,240	2,050
h- 同上前高さ		5,320	5,680	5,040	5,320	5,680	5,040
適用バケット容量 (山積)		0.15 (0.13) ~ 0.28 (0.25) m ³			0.15 (0.13) ~ 0.22 (0.2) m ³		

バケット容量は新JIS表示で、()内は旧JIS表示です。

■各種バケットの仕様と組み合わせ

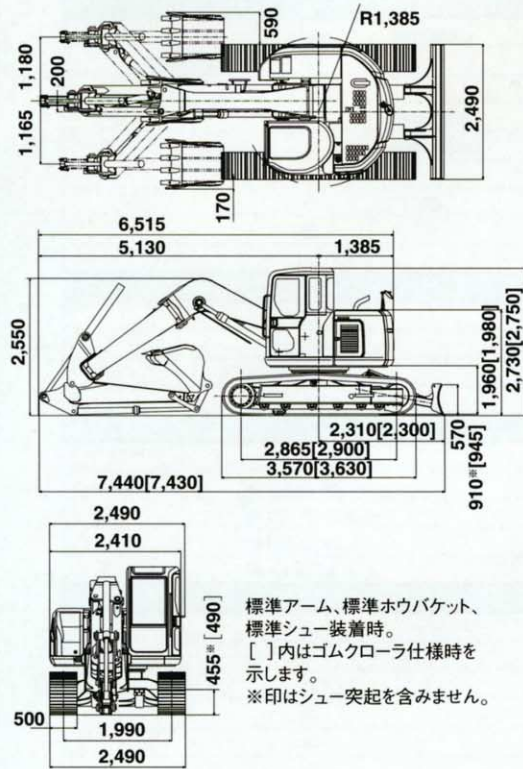
項目	種類	バケット				
		0.11 (0.1)	0.14 (0.13)	0.18 (0.16)	0.22 (0.2)	0.28 (0.25)
バケット容量	(m ³)	0.11 (0.1)	0.14 (0.13)	0.18 (0.16)	0.22 (0.2)	0.28 (0.25)
バケット口幅	サイドカッタ有	(mm) —	480	550	650	750
	サイドカッタ無	(mm) 400	410	480	580	680
ツースの数		3	3	3	4	4
用途		一般掘削				
組み合わせ	標準アーム (1.76m)	○	○	○	○	◎
	ロングアーム (2.06m)	○	○	○	◎	—
	テレスコピックアーム	○	○	○	◎	—
備考		オプション	オプション	オプション	オプション	標準

バケット容量は新JIS表示で、()内は旧JIS表示です。◎印は標準の組み合わせ、○印は一般作業を示します。

Specifications

SAVER 130UR

■外形寸法図 単位:mm

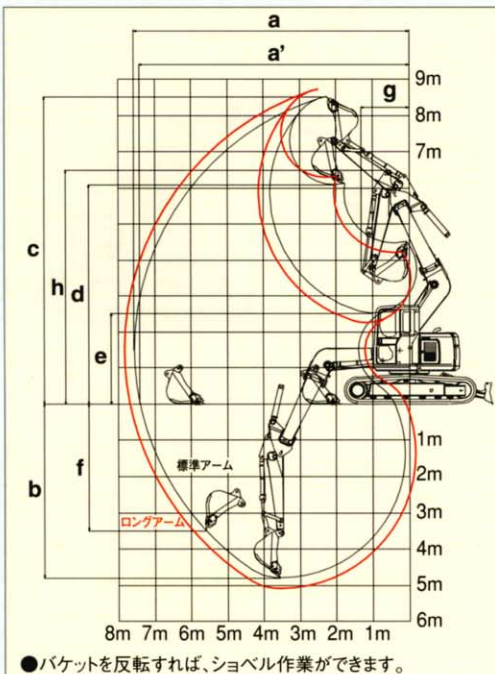


■仕様 (本体型式:SK130UR-1E)

項目	鉄クローラ仕様	ゴムクローラ仕様	
●質量 (標準アーム、標準ホウバケット、シュー装着時)			
運転質量	kg	13,400	
●性能			
標準バケット容量 (山積) / 幅	m ³ /mm	0.45 (旧JIS0.4) / 900	
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	11.7{11.7}	
走行速度	km/h	6.0/3.5	
登坂能力	% (度)	70 (35)	
最大掘削力	バケット	kN{kgf}	87.3{8,900}
	アーム	kN{kgf}	61.9{6,310}
接地圧	kPa{kg f/cm ² }	42 [0.42]	41 [0.41]
●寸法 (標準アーム、標準ホウバケット、標準シュー装着時)			
全長 (輸送時)	mm	7,440	7,430
全幅 (輸送時)	mm		2,490
全高 (輸送時)	mm	2,730	2,750
前方最小旋回半径	mm		1,370
後端旋回半径	mm		1,385
最低地上高	mm	455※	490
●エンジン			
型式		いすゞBB-4BG1T	
種類		ターボ付直接噴射式ディーゼル	
定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	62.5/2,050{85/2,050}	
燃料タンク容量	ℓ	160	
●ブレード			
幅×高さ	mm	2,490×570	
作動範囲 (上/下)	mm	490×540	510×520
●側溝掘機構			
方式		パラレルブーム平行リンク式オフセット	
オフセット量 (左/右)	mm	1,165/1,180	
●走行装置			
シュー形式		鉄クローラ	ショートピッチゴムクローラ
シュー幅	mm	500	
●油圧装置			
油圧ポンプ	形式	可変容量アキシャルピストンポンプ (2個)	
	設定圧	MPa{kgf/cm ² }	34.3{350}
旋回モータ形式		アキシャルピストンモータ (1個)	
走行モータ形式		アキシャルピストン2速モータ (2個)	
油圧作動油	ℓ	全量160 (タンク内油量94)	

単位は国際単位系のSI単位表示で〔 〕内は従来表示です。また、バケット容量、掘削力は新JISで表示しています。
[]内はキャビ仕様を示します。※印はシュー突起を含みません。

■作動範囲図



項目	アームの種類	標準アーム (2.2m)			ロングアーム (2.5m)		
		左最大オフセット	オフセット0	右最大オフセット	左最大オフセット	オフセット0	右最大オフセット
a-最大掘削半径		7,150	7,570	7,140	7,410	7,830	7,400
a'-床面最大掘削半径		6,990	7,420	6,980	7,260	7,690	7,250
b-最大掘削深さ		4,440	4,840	4,430	4,740	5,140	4,730
c-最大掘削高さ		8,110	8,480	8,090	8,310	8,680	8,290
d-最大ダンプ高さ		5,670	6,050	5,660	5,870	6,250	5,860
e-最小ダンプ高さ		2,100	2,480	2,090	1,840	2,210	1,820
f-最大垂直掘深さ		3,180	3,530	3,170	3,480	3,830	3,460
g-最小旋回半径		1,720	1,370	2,000	1,710	1,520	2,010
h-同上前高さ		6,080	6,460	6,060	6,090	6,460	6,070
適用バケット容量 (山積)		0.24 (0.22) ~ 0.45 (0.4) m ³			0.24 (0.22) ~ 0.38 (0.33) m ³		

バケット容量は新JIS表示で()内は旧JIS表示です。

■各種バケットの仕様と組み合わせ

項目	種類	バケット			
バケット容量	(m ³)	0.24 (0.22)	0.31 (0.27)	0.38 (0.33)	0.45 (0.4)
バケット口幅	サイドカッタ有 (mm)	600	700	800	900
	サイドカッタ無 (mm)	500	600	700	800
ツースの数		3	3	4	4
用途		一般掘削			
組み合わせ	標準アーム (2.2m)	○	○	○	○
	ロングアーム (2.5m)	○	○	◎	◎
	テレスコピックアーム	○	○	◎	◎
備考		オプション	オプション	オプション	標準

バケット容量は新JIS表示で()内は旧JIS表示です。◎印は標準の組み合わせ、○印は一般作業を示します。

■主要装備品

◎印は固定標準、○印は選択標準、△印はオプションを示します。[]内はキャノピ仕様時です。

機種名	セイバー75UR		セイバー130UR	
	鉄クローラ仕様	ゴムクローラ仕様	鉄クローラ仕様	ゴムクローラ仕様
●運転席				
エアコン		△[-]		○
ヒータ		○[◎]		△
AMオートチューニングラジオ(1スピーカ)		○[-]		○
AM/FMオートチューニングラジオ(2スピーカ)		△[-]		△
間欠ワイパ		◎[-]		◎
2穴ウォッシャ		◎[-]		◎
フロアマット		◎		◎
シートベルト		◎		◎
カップホルダ		◎		◎
ライフハンマ		◎		◎
●足廻り				
鉄クローラ	△450mm		○500mm	
ゴムクローラ		○450mm		△500mm
絶縁ゴムクローラ		△450mm		
焼付ゴムパッドシュー	△450mm		△500mm	
ボルトオンゴムパッド	△450mm		△500mm	
アランダカバー		△		△
トラックガイド	◎		◎	
ストレートドーザ		○		◎
チルトアングルドーザ		△		
●ブーム・アーム				
オフセットブーム		◎		◎
標準アーム		○(1.76m)		○(2.2m)
ロングアーム		△(2.06m)		△(2.5m)
テレスコピックアーム		△		△
●バケット				
幅狭バケット		△0.11(0.1) m ³		
幅狭バケット		△0.14(0.13) m ³		△0.24(0.22) m ³
幅狭バケット		△0.18(0.16) m ³		△0.31(0.27) m ³
幅狭バケット(ロングアーム、テレスコ用)		△0.22(0.2) m ³		△0.38(0.33) m ³
標準バケット(標準アーム用)		○0.28(0.25) m ³		○0.45(0.4) m ³
●その他				
ロータリマルチコントロール		△		△
ニューハイリーチクレーン(標準アーム)		△		△
盗難防止キー		△		△
後方ミラー		◎		◎
生分解性作動油		△		△
自動エア抜き		△		△
ダブルエレメントエアクリーナ		△		△
前方作業灯(3)		◎		◎
600kg追加ウエイト(ランドセルタイプ)				△

一台二役の油圧ショベル兼用クレーン。

ハイリーチクレーン

クレーン構造規格をクリア。信頼高い圧検式で荷重表示はマルチディスプレイに。しかも旋回スピードを抑えるなど安全配慮も多彩。フックはリンク直結式で、荷振れも少なく移動も容易。掘削作業時にはフックをリンク内に収納するだけでOKです。

	最大定格総過重
75UR	1.8t
130UR	2.9t



狭い現場での深掘りに。

オフセット&テレスコアーム仕様

2クラス上の掘削深さを実現し、マンホールのビット掘りやビルの根切り掘削などが容易に行えます。



	75UR	130UR
アームスライド量	900mm	1,000mm
バケット容量	0.22m ³	0.38m ³
最大掘削深さ (鉄クローラ仕様時)	5,590mm	6,440mm